

## 平成19年度試験研究成果書

区分	普及	題名	品種 りんどう 新盆出荷可能な「極々早生6」			
〔要約〕「極々早生6」は青紫色の切花品種で、最も早い既存品種の「キュースト」に比べ10日～2週間早く開花することから露地栽培で新盆需要（7月上旬）に対応できる。						
キーワード	りんどう	品種	極々早生	園芸畑作部	花き研究室	

### 1 背景とねらい

りんどうの新盆需要対応を含む7月出荷については、平成16年度に育成された「キュースト」の作付けと既存の早生品種の促成・半促成栽培により対応している。

しかしながら、促成・半促成栽培の面積は連作障害、コスト等の問題により低位に滞っている。このような状況から露地栽培で新盆需要に対応できる品種の育成が強く望まれていた。

### 2 成果の内容

#### (1) 来歴及び育成経過

平成15年にエゾりんどう系の選抜系統どうしを交配して育成されたF<sub>1</sub>品種である。

平成17～19年にかけて特性調査を行い、併せて母系及び父系の集団を育成した。

#### (2) 開花期特性

育成地（北上市）における開花期は「キュースト」に比べ10日～2週間早い7月上旬である（表1）。0 から22 を有効温度帯とする開花予測（平成9年度研究成果）に基づいた開花までの積算値は1,400～1,550 で、平年値を用いた積算温度からも7月上旬開花が予測できる（図1）。

また、県南地域でも育成地とほぼ同じ開花期となるが、県北地域では7月中旬にずれ込む（表3）

#### (3) その他の特性（表2、3）

ア 花：花色は「キュースト」に比べ若干うすめの青紫である。花段数は4段程度、頂花の着生が少ない傾向にあり、総花数は少ない。

イ 草丈：80cm程度で低めである。現地試験では70～90cmである。

ウ 茎：太さは「キュースト」とほぼ同じく、また、側枝の発生はない。

エ 葉：やや長めである。

### 3 成果活用上の留意事項

(1) 開花期が早いことが長所であるが草丈は低く、花段数も少ないため出荷規格はM、S中心になることから、その点を考慮して導入すること。

### 4 成果の活用方法等

#### (1) 適用地帯又は対象者等

県中南地域（露地普通栽培）

#### (2) 期待する活用効果

7月出荷量の増加、

普及見込み面積 2.5ha（種子供給開始5年後の作付け面積）

### 5 当該事項に係る試験研究課題

(191)りんどうの品種育成 [S49～H20 令達]

### 6 参考文献・資料

平成9年度 試験研究成果「りんどうの有効積算温度による開花予測」

平成16年度 試験研究成果「品種 7月中旬に開花するりんどう「極々早生1」」

## 7 試験成績の概要（具体的なデータ）

表1 年次別開花期

品 種	年次	株令	開花期 <sup>1)</sup> (月・日)	有効積算温度 <sup>2)</sup> ( )
極々早生6	H17	2年	7.13	1,553
	H18	3年	7.7	1,442
	H19	4年	7.3	1,417
	H19	2年	7.5	
キュースト	H17	4年	7.23	1,749
	H18	2年	7.17	1,645
	H19	3年	7.17	1,688

1)頂花が展開し、その茎が全茎数の50%になった時期、実際の採花期はこれよりも若干早い。

2)0 以上22 以下を有効温度として積算

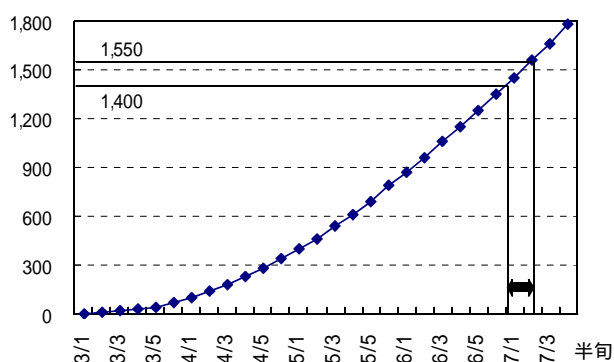


図1 平年値による有効積算温度から  
想定される「極々早生6」の開花期  
➡: 予想開花期(農研センター)



図2 「極々早生6」

表2 「極々早生6」品種特性（H18.7.12（3年株）農研センター）

	開花期 (月・半旬)	草丈 (cm)	節数	茎立数 (本)	茎径 (mm)	花段数 (段)	総花数	花色 (外面)
極々早生6	7.1~2	81.1	17.6	8.7	4.4	3.8	12.2	青紫
キュースト	7.3~4	92.0	20.3	11.2	4.3	4.6	22.7	青紫

花冠の大きさ(cm)		花冠先端	花冠斑点程度		葉の大きさ(cm)		側枝の	茎の	病害発生
長さ	直径	の展開	外面	内面	葉長	葉幅	発生	着色	程度
5.0	1.7	反転せず	微~中	微	10.2	2.4	無	上部 中	普通
4.7	1.4	反転せず	少~中	無	9.1	3.0	無	上部 少	普通

表3 平成19年「極々早生6<sup>1)</sup>」 農研センター及び現地試験結果（H19.7）

	開花期	草丈 (cm)	節数	茎立数 (本)	花段数 (段)
農研センター(北上市)	7月5日	80.4	16.4	5.0	4.5
一関市弥栄	7月5日頃	93.7	16.4	6.5	-
奥州市衣川区馬懸	7月上旬	80程度	15~17	-	-
花巻市石鳥谷町	7月上旬	70~80	15~17	-	-
県北研究所(軽米町)	7月17日	72.4	16.8	5.4	3.3

1)平成18年定植2年株